

アジア有機農業連携 活動推進協議会便り



皆様こんにちは。
昨年十月まで新庄村に滞在して、有機農業研修していたインドネシアのデンラワリさんとイカワテイさんから、帰国後の現地活動報告が寄せられましたので、ご紹介しませう。

現地スラベシ島マリノ村において2月に有機農場「新庄村・アムダマリノ農場」を開設しました。約40 aアール（4反）の土地を利用し新庄村で学んだ牛糞堆肥と焼きス

クモと自家製の粉炭を利用して、稲作と野菜の栽培がはじまりました。

本年1月に田植えを行い6月に稲刈りを実施しました、また同時に野菜栽培も始まり、ナスやトマト、空芯菜など栽培収穫が始まっています。これまで、この地域ではありえなかった、農薬や化成肥料を使わない農業を実施し、地域で画期的な取り組みとなり注目されています。

実際に現地では有機栽培に取



稲刈りの様子



畑の様子

り組むことで、日本では考えなかった色々な問題も起こります。その時は一つ一つ地元農家の方と試行錯誤しながら耕作し、折に触れて新庄村と連絡を取りながら進めていきます。

本年末には改めて新庄村から苗つくりの指導とこれまでの炭や堆肥性生産の改善指導に赴く計画も検討しています。新庄村でお世話になったイカワテイさんから、「村で出会った皆さんのことを懐かしく思い出します。その節はありがとうございます。ありがとうございました。」と皆様へ伝言をされました。

アジア有機農業連携活動推進協議会の活動につきまして、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしく願います。